

ヒアリの簡易的な見分け方（暫定版）

2017.7. 環境省外来生物対策室
今後必要に応じて更新していきます。

ヒアリかどうかは、専門家が顕微鏡を使って観察しなければ、判断できませんが、
ヒアリの疑いの有無は、下記の要領でおおよそわかります。

肉眼で

- ・赤っぽくツヤツヤしている。腹部の色は暗め
- ・働きアリの大きさが2.5mm-6.5mmと連続的な変異がある
- ・行列を作り餌に集まる

ヒアリでないもの

- ・黒いアリ（ただし海外には黒いヒアリ類もいます）
- ・2.5mm以下の小さいアリ
- ・赤っぽいアリでも大きさに連続的な変異のないもの

顕微鏡で

頭楯前縁中央に小突起
（口もとにでっぱり）
アカカミアリは頭楯前縁中央に
小突起はない。他の特徴は同じ。



触覚は10節
先端の2つが大きい

腹柄が2節
（背中に2つのコブ）



あくまで簡易なものです。
正確な同定は専門機関に
お願いすることとなります。